

整理番号	19 - 25	事務事業名	身体・知的障がい者施設 訓練等支援事業		作成部署	保健福祉部福祉課	電話	内線812
事務区分	自治事務	法定受託事務	部長職名	上村 弘志	課長職名	小西 洋一	作成日	平成17年6月
事務事業開始年度	身H5知H8	根拠法令等	身体障害者福祉法第17条の2、知的障害者福祉法第16条					
〃 終了予定年度								
事務事業開始の きっかけ(導入当 初の目的等)	法改正、市制施行による事務移譲を受け施設での訓練等の支援を実施。							

## 1 計画(プラン)

上位施策との関 連(総合計画での 位置付け)	章	安全で安心できるまち	(第1章)
	節	障害福祉	(第4節)
	施策	自立の支援	(第1施策)
目的 (ここから成果 指標を導きます)	対象 (誰、又は何を)	身体障がい者、療育手帳の交付者で、施設での訓練支援を必要とする者	
	意図 (何をねらっている のか、対象をどのよ うな状態にしたいの か)	自立した生活と社会参加のための施設での訓練を支援する。	
手段 (ここから活動 指標を導きます)	市が行った (行う)事務事 業の具体的 な実施内容 (団体補助 等の場合は その補助金 による団体の 活動内容を 記載)	16 年度 まで	身体障がい者66名、知的障がい者140名
		17 年度	身体障がい者67名、知的障がい者147名

## 2 実施(ドゥ)

## 【事業費の推移】

(単位:千円)

区 分		15年度(決算)	16年度(決算)	17年度(予算)	18年度(予定)
直接事業費	国支出金	204,466	224,996	234,242	241,570
	道支出金	1,403	1,428	1,428	1,428
	地方債				
	その他特財	7,683	61,755		
	一般財源	229,266	194,043	243,673	261,602
	合 計	442,818	482,222	479,343	504,600
人 件 費 (概算)	人 数(年間)	0.30	0.30	0.30	0.30
	1人当り年間平均人件費	9,000	9,000	9,000	9,000
	= ×	2,700	2,700	2,700	2,700
総事業費 +		445,518	484,922	482,043	507,300

## 【事務事業を評価する指標(ものさし)】

指 標	指 標(算式)	指 標 値			
		15年度	16年度	17年度(目標)	18年度(目標)
活動指標 (事務事業の 活動量や実 績)	身体施設支援者数	64人	66人	67人	68人
	知的施設支援者数	133人	140人	147人	159人
	施設支援者数計	197人	206人	214人	227人
成果指標 (目的の達成 度を測るもの さし)	(代替指標)				
	身体施設支援者数	64人	66人	67人	68人
	知的施設支援者数	133人	140人	147人	159人
	施設支援者数計	197人	206人	214人	227人
効率指標 (主要活動単 位当たりコスト)	支援者一人当たり	2,261千円	2,353千円	2,252千円	2,234千円

### 3 評価(チェック)と改善(アクション)

事務事業を取り巻く社会環境の変化や今後の予測・他市町村の動向等 支援費制度への移行により、障がい者自ら施設を選択し契約する仕組みとなったため、事業者サイドが行政からの受託者としてのサービス提供者からサービス提供の主体者として利用者の選択に十分に答えることができる体制整備が必要である。

#### 【妥当性の評価と改善の方法等】

項目	判定	判定の説明や課題	改善の方法
行政関与の妥当性 【市が実施すべき事務事業ですか。市民・企業等での実施可能性はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	地域で生活するための自立訓練を支援するものであり、公益性が高い。	
目的の妥当性 【社会経済情勢や市民ニーズの変化などから、設定した対象や意図は妥当ですか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	施設での訓練を支援するものであり、適切である。	
手段の妥当性 【現在の手段は適切ですか。もっと効率的で有効な手法はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	適切に訓練できる施設に入所、通所している。	
受益者負担の妥当性 【受益者負担の適正化の余地はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入) 該当しない	国の負担基準額を準用している。	

#### 【有効性と効率性の評価と改善の方法】

項目	判定	判定の説明や課題	改善の方法
有効性の評価 【意図した成果は上がっていますか】	十分成果が上がっている 概ね成果が上がっている あまり成果が上がっていない 成果が上がっていない	自立に向けた訓練を継続して支援している。	
効率性の評価 【手法は効率的ですか。コスト削減の方法はありませんか】	十分効率的 概ね効率的 やや非効率 かなり非効率	適切に訓練できる施設に入所、通所している。	

#### 【事務事業担当部局内優先度】

部局で所管するすべての事務事業の中で、この事務事業の位置づけはどの程度ですか

A B C

### 4 総合判定と今後の方向性

【1次評価】	判定	今後の方向性や改善方法など
事務事業担当部局の総合判定 【上記3の評価と改善を踏まえ、今後の方向性についての総合判定と改善方法等を記入】	拡大・重点化する 現状のまま継続する 見直しの上で継続する 統合する(検討含む) 縮小する(検討含む) 廃止・休止する(検討含む) 終了	自立に向けた訓練を支援するための事業であり継続していく。
【2次評価】	判定	今後の方向性等
行財政構造改革推進本部の総合判定	拡大・重点化する 現状のまま継続する 見直しの上で継続する 統合する(検討含む) 縮小する(検討含む) 廃止・休止する(検討含む) 終了	1次評価のとおり